

豊島区秋季陸上競技大会
大会規則および競技者注意事項

1. 本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則、ならびに本大会申し合わせ事項によって行う。
2. 招集方法
 - ◇ 招集所（競技者係）は100mスタート後方のゲート付近に設ける。ただし、棒高跳は現地（ピット）で招集を行う。
 - ◇ 招集時刻は競技開始時刻を基準として次の通りである。

種 目	招 集 時 刻
トラック競技	競技開始30分前に開始し、20分前に完了する
棒 高 跳	競技開始60分前に開始し、50分前に完了する 【現地（ピット）で招集を行います】
棒高跳以外の フィールド競技	競技開始40分前に開始し、30分前に完了する

- ◇ リレーのオーダー用紙は第1組の招集開始時刻の1時間前までに招集所（競技者係）に提出する。
 - ◇ 上記の時刻に遅れた者は、失格とする。
3. ナンバーカード
 - ◇ ナンバーカードを作成する場合は、割り当てられた番号をはっきり大きく書く。胸・背部に確実につけること。（跳躍種目の競技者は胸または背の片方でもよい）配布されたナンバーカードは配布されたままの状態で使用すること。
 - ◇ トラック競技に参加する競技者は、腰ナンバーカードは競技者係で受け取り、右腰やや後方に付ける。リレー競技の場合は第4走者のみ付ける。フィニッシュ後ただちに所定の位置に返却すること。
 - ◇ **本部から配布されたナンバーカードは競技終了後、番号順にそろえて本部へ返却すること。**

4. 競技方法
 - ◇ トラック種目のレーン順、フィールド種目の試技順はプログラムに示した上から下（2列の場合は左の列より）で行う。空いたレーンがあっても原則的につめないで行う。
 - ◇ スターターのコマンドは英語で行う。各レースで不正スタートをした競技者はすべて失格とする。
 - ◇ リレー競技とフィールド競技に同時に出場する選手は、リレー競技を優先するので、必ずフィールド競技の審判員に連絡して、リレー競技終了後ただちに返ること。（ラウンド内に戻らないと第142条④項が適用される）
 - ◇ 走幅跳、砲丸投の3回の試技の後、トップ8はさらに3回の試技を行う。
 - ◇ セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
 - ◇ リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後必ず自チームではがす。
 - ◇ 競技（練習）で使用する用器具は棒高跳のポールを除いて競技場備え付けのものに限る。
 - ◇ ハードルは次の規格で行う。

種 目	ハードルの高さ	ハードル間の距離
一般・高校男子 110mH	1.067m	9.14m
中学3年男子 110mJH	0.991m	9.14m
中学共通男子 110mH	0.914m	9.14m
一般・高校女子 100mH / 中学1年男子 100mH	0.838m	8.50m
中学3年女子 100mYH	0.762m	8.50m
中学共通女子 100mH	0.762m	8.00m

- ◇ 走高跳のバーの上げ方は現地（ピット）で審判長が決定する。
- ◇ 投てき用器具の重量は次の通りとする。

種 目	重 量
一般男子 砲丸投	7.260kg
高校男子 砲丸投	6.000kg
中学共通男子 砲丸投	5.000kg
中学1・2年 砲丸投	4.000kg
一般・高校女子 砲丸投	4.000kg
中学女子 砲丸投	2.720kg

5. 記録証 記録証は団体ごとに封筒にまとめて出場者全員に配布する。競技終了後に代表者が表彰係まで取りにくること。
6. 表 彰 各種目第1位の選手に記念品を授与する。（リレーは4名分）記録確定後、大会本部まで取りにくること。
7. 競技場使用上の注意
 - ◇ フィールド内の芝は使用禁止となっているので入らないこと。
 - ◇ スタンド最前列通路のコーティング部分、および建物内はスパイクを履いての通行を禁止する。
 - ◇ 貴重品や衣類の管理は各自で行い盗難防止につとめること。
 - ◇ ごみ類は必ず持ち帰ること。競技場内の整備につとめ、帰るときは必ず清掃をすること。
 - ◇ 本部前は通行禁止とする。また、セーフティーコーン設置場所には絶対に入らないこと。
8. その他
 - ◇ 申込み後の種目の変更、追加等は認めない。
 - ◇ プログラムの訂正は、9時までまたは競技開始時刻の90分前までに大会本部に申し出ること。記録確定以後の訂正（記録証の訂正を含む）には、一切応じない。なお、プログラムの記載事項は申込みの際に送信されたデータをそのまま使用している。
 - ◇ 場内における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
 - ◇ 練習で使用したリレーのスタート用マークは、その都度各チームではがす。
 - ◇ 選手の負傷については応急処置のみを主催者で行うが、それ以後の責任は負わない。
 - ◇ ゴミの持ち帰りにご協力ください。
 - ◇ 競技場の舗装の厚さは9mmである。
 - ◇ 出場者と大会役員以外はトラック、フィールド内に立ち入ることができない。観戦・応援はスタンドで行うこと。
 - ◇ 近年、盗撮の事例が報告されています。盗撮は犯罪です。競技中の撮影は、保護者および学校・チーム関係者に限ります。大会役員がお声かけをする場合がありますが、あらかじめご承知おきください。
 - ◇ 大会の映像・写真・記事・個人記録（氏名・所属含む）等が、大会プログラム・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがあります。その掲載権、使用权は主催者に属します。
 - ◇ ほかに不明の点は、大会本部（総務）まで問い合わせること。